

時短エクセル(第43回)

面積で割合を表すツリーマップをExcelで作成する

2021.06.07

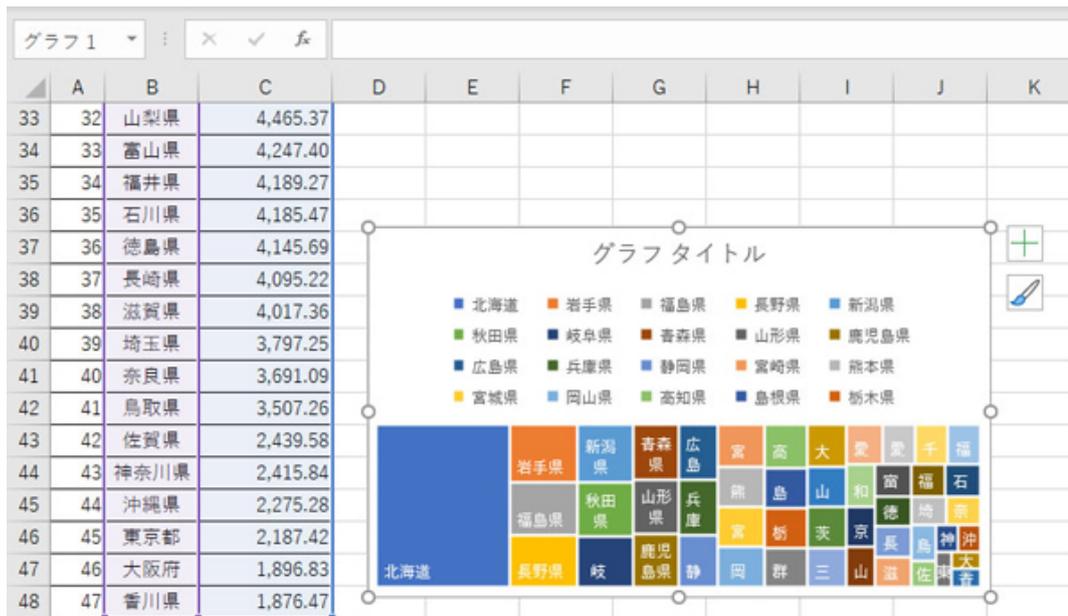
今回は、ちょっと面白いグラフを紹介しよう。グラフといえば棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフなどが王道だろう。今回紹介するグラフは「ツリーマップ」といい、Excel 2016で追加された機能で、割合を面積比で表すものだ。

※当記事では練習用のサンプルファイルがダウンロードできます(ページ下部)

各都道府県の面積をツリーマップで表す

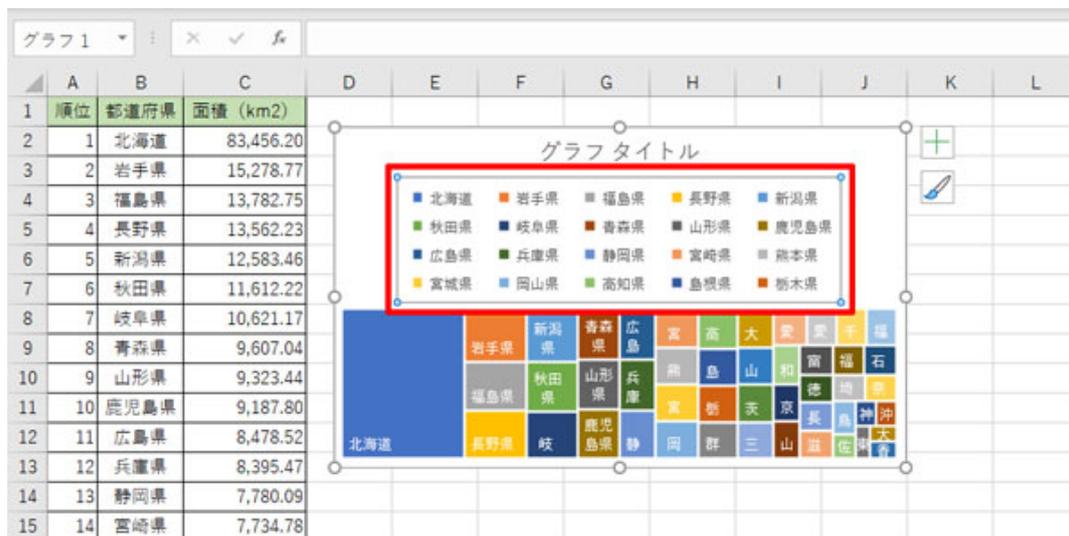
まずは都道府県の面積をツリーマップで表してみよう。都道府県名と面積の表を範囲指定してツリーマップを挿入する。

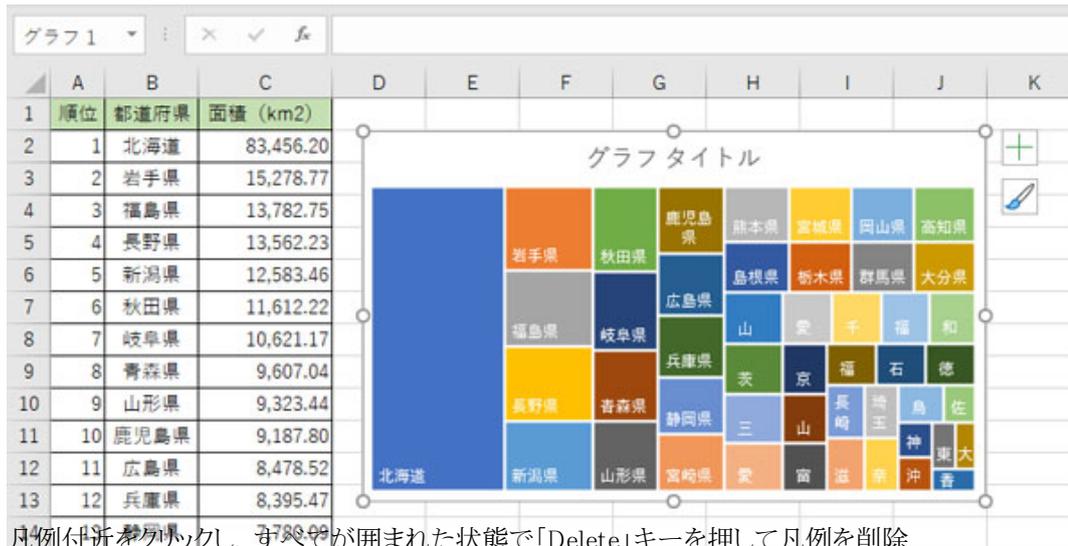
	A	B	C	D	E	H	I	J	K	L	M
33	32	山梨県	4,465.37								
34	33	富山県	4,247.40								
35	34	福井県	4,189.27								
36	35	石川県	4,185.47								
37	36	徳島県	4,145.69								
38	37	長崎県	4,095.22								
39	38	滋賀県	4,017.36								
40	39	埼玉県	3,797.25								
41	40	奈良県	3,691.09								
42	41	鳥取県	3,507.26								
43	42	佐賀県	2,439.58								
44	43	神奈川県	2,415.84								
45	44	沖縄県	2,275.28								
46	45	東京都	2,187.42								
47	46	大阪府	1,896.83								
48	47	香川県	1,876.47								
49											



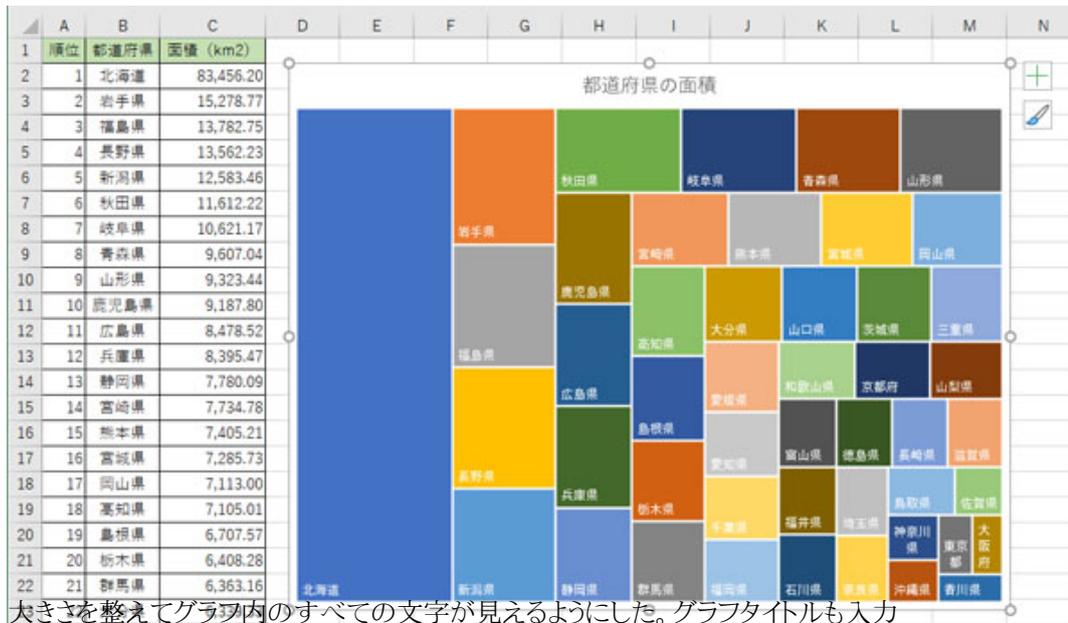
表を範囲指定して、「挿入」メニューの「グラフ」グループの「階層構造グラフの挿入」を選んで「ツリーマップ」を選択する

これでは分かりづらいので少し表示を整えよう。凡例を削除し、大きさを整える。





凡例付近をクリックし、すべてが囲まれた状態で「Delete」キーを押して凡例を削除



大きさを整えてグラフ内のすべての文字が見えるようにした。グラフタイトルも入力

こうして見ると北海道がどれだけ広いのか、岩手・福島・長野・新潟はおおむね同じぐらいの広さで、この4県を足しても北海道に及ばない、などが視覚的に分かりやすい。

地域でカテゴリライズしてみる… 続きを読む